

## 研究協力をお願い

### 1. 研究課題名

「NHPH (Non *Helicobacter pylori Helicobacter*) 核酸キットの妥当性評価に関する研究」

### 2. 研究対象者

2026年#月（倫理審査承認日を記載）より2028年3月までに、国立病院機構大牟田病院、医療法人西山醫院、医療法人社団 魁正会 服部胃腸科において、ピロリ菌の検査（核酸増幅法）を受けた方

### 3. 研究内容

*Helicobacter pylori*（ピロリ菌）は、胃炎や胃がんの原因となることが知られています。これらの病気の予防や治療のために、ピロリ菌の除菌治療は一般的に行われる様になりました。ピロリ菌の除菌治療が広く行われることで、日本における胃がんの死亡数は減少しています。

近年の研究で、ピロリ菌以外のヘリコバクター属細菌群（NHPH）が、胃炎などの病気に関わることがわかってきました。日本におけるNHPH菌の感染率は、約3%であることが報告されています。しかし、NHPH菌の一般的な検査方法が無いため、この病気の診断方法や治療方法は、未だ十分には理解されていません。そのため、新しい検査方法が求められています。

この研究では、新しく開発されたNHPH菌の検査キットの妥当性評価を行います。通常の治療において、ピロリ菌検査を実施される患者様を対象に、ピロリ菌検査の残余検体をこの研究で使用します。残余検体を用いて、NHPH菌の検査キットの測定を行い、実際の使用において問題が無いことを確認します。

この研究では、残余検体のみを使用しますので、患者様に直接の説明と同意の確認はいたさず、このお知らせをもって研究に関する内容を公開いたします。なお、患者様の個人情報には厳重に保護し、第三者には絶対にわからないように配慮いたします。この研究は、大牟田病院に設置された倫理委員会で科学性及び倫理性を審議し、承認されたうえで実施いたします。研究の主旨・内容についてご理解いただきますようお願いいたします。

また、この研究への参加（残余検体の使用）を希望されない場合には、研究への参加を停止し、残余検体・得られた情報などは全て破棄いたしますので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### ・ 研究の期間

2026年3月12日から2028年3月までの期間。

#### ・ 利用する情報について

検体の採取日、NHPH菌の検査結果。

### 4. 問い合わせ窓口

独立行政法人国立病院機構大牟田病院

・ 臨床研究責任者：呼吸器内科 臨床研究部長 若松 謙太郎

・ 連絡先：0944-58-1122(外来)（平日8:30～17:00）